

マッスルバイク ファーム施設利用規約



1. バイク運転者の服装

- 場内でバイクを走行する際はヘルメットを必ず着用し、長袖・長ズボンなど極力肌の露出が無い服装で練習してください。
- バイク用グローブを着用し、バイク用シューズを履いて走行してください。専用シューズ以外はくるぶしが隠れるもの以外は不可とさせていただきます。
- プロテクター入りのジャケットやパンツ、またはインナープロテクターの着用、及び同様のライディングウェアなどを推奨します。

2. 走行車両規定

- コース走行安全管理上の為、外周コースは最高速度15キロ以下での走行とさせていただきます。(但し貸切り走行時、イベント等でのデモンストレーション時は除く)
- 環境基本法の規定に基づく周辺地域の騒音基準を遵守する為、JMCA(全国二輪車用品連合会認定)マークやE(国連欧州経済委員会規制適合品)マークの付いた適合マフラーを装備した車両以外は来場をお断り申し上げます。
- 上記適合品を使用しているもスタッフが著しく音量が大きいと判断した場合、当日の走行ができないおそれがありますので、予めご了承ください。
- オイル・ラジエーター液・ガソリンなどの漏れ、ブレーキキャリパー、車輪脱落の恐れがないよう、確実に整備された車両に限り入場・走行できるものとし整備不良車両は走行できません。
- コース上にオイルなどを飛散されると転倒事故などの原因となり大変危険です。よって過度のオイル飛散の場合はオイル処理清掃費を請求させていただきますので、オイル漏れなど無いよう走行前に十分に整備点検をお願い致します。

※他の走行者に危険や迷惑を及ぼす恐れがあるとスタッフが判断した車両は走行できません。

3. 走行上の心得

- 外周コースは原則として駐停車禁止(各課題ゾーンから侵入する車両を譲る場合とコースアウト時を除く)、反時計回り(=左回り)になり、他の走行車両を追い抜く行為は禁止とさせていただきます。(貸切りの場合は除く)
- 但し、何らかの理由によって先行車が停止し明らかに進路を譲っていると判断される場合は周囲の安全を確認したうえで追い越しを徐行にて行ってください。
- 走行中は周りの状況を常に把握し、自分の限界を超えた走行はしないでください。

4. コースイン・コースアウト方法

- 場内へのコースイン・アウトは周囲の安全を確認のうえ一時停止し、所定の場所から一台ずつ徐行にて進入・退場し、方向指示器を点灯させて合図を送ってください。
- 場内は各課題ゾーンから外周コースに入る車両を優先とし、外周コース走行車は周囲の安全を把握しながらそれらを譲るようお願いいたします。

5. コース上でのトラブルの場合

- 転倒者などが出た場合には皆様方にご協力お願いいたします。
- ※転倒によってオイルが出た場合や車両に破損が認められる場合は車体をすぐに起こし、速やかにコース外にお出し頂いた上スタッフにご連絡をお願いいたします。
- パイロンやマーカーなどを移動させてしまった場合はご自身にて元の位置に戻し、設備への破損などが確認された場合はスタッフまでご連絡をお願いいたします。
- 万一、コース上で重大な事故などが発生または目撃した場合は、すぐにスタッフまでご連絡ください。

6. 施設のご利用について

- 施設のレンタルサービス利用者には都度、運転免許証と会員証のご提示、ならびに情報内容の複写(スキャンニング)に対し同意することをお願いいたします。
- スタッフ事務所には入退場の受付時、緊急連絡の場合以外は一般の方の出入りと使用を禁止とさせていただきます。倉庫や車庫も同様とさせていただきます。
- 休憩所(待合室)は休憩できる人数に限られるため、混雑の際には長居せずに譲り合って使用するよう心掛けてください。
- 施設内美化のためタバコのポイ捨て、ごみのポイ捨ては厳禁とさせていただきます。タバコは所定の位置にて喫煙し灰皿をご利用いただき、施設で提供された飲食の空き容器や空き缶・ペットボトル等は所定のゴミ箱にお捨てください。その他ご自身で持ち込んだ私物や空き箱・空き袋などの不用品はゴミ箱には捨てずに必ずお持ち帰りください。ご自分が使用したスペースにはごみや汚れを残さないようにご協力をお願いいたします。
- 廃タイヤ、破損した部品等の不燃物は当施設では処理できませんので各自持ち帰り正しく処分してください。違反された場合処理料をいただく場合がありますのでご注意ください。
- トイレは綺麗に使用しましょう。汚してしまった場合には備え付けの清掃用具にてご自身にて清掃をし、あとから使われる方の為にもご協力をお願いいたします。

7. その他の注意

- 当施設及び他走行車が原因の事故であっても、当方では一切責任を負えませんことをご了承願います。
 - 当施設での走行では、万一他車と接触した場合、どんな状況であってもその相手を非難したり修理代を請求することはできません。
 - 利用規約に違反し、設備の破損、備品類を転倒、車両火災、オイル飛散等により営業不可能な状態に陥らせた場合は別途損害賠償金が発生します。
- ※コース使用不可、営業不可、レンタル不可能状態になった場合は貸切料金を基本に算出し別途請求をさせていただきます。
- 当施設にアルコール飲料類を持ち込むのは厳禁とし、走行者及び走行しない同伴者も含みます。発見した場合は直ちに退場処分とし走行料金の返還は致しません。また以後の走行予約は受付できません。
 - 当施設では利用者様・スタッフ・関係者の方々のどなたにおいてもプライバシーの保護を最重要視します。故意または無自覚であってもブログ・Facebook・X(旧Twitter)、その他一切のソーシャルメディア等を含む発信で本人の同意なく個人または団体が特定されたり、それらを差別・誹謗中傷に類する行為が発見された場合は法的手段も含めて厳正に対処しますのでご注意の程宜しくをお願いいたします。

モビリティライフの安全を、自分たちの手で。

マッスルバイク ファーム

2024年9月